

好きです!

南関三小

学校教育目標

「やさしく・しっかり考え・たくましい  
『南関三小っ子』の育成」

《育てたい力》

協力する力

考える力

やり抜く力

## 南関第三小学校 4年生「いも料理パーティ」

南関第三小学校は、地域とともにある学校として、「収穫」を柱とした総合的な学習の時間等のカリキュラム・マネジメントを行ってきました。様々な作物の収穫及び収穫物を介した地域の方々との交流。それらを柱とした学習が特色であり、生活科や総合的な学習の時間等での取組がとても充実しています。

その一つとして全校児童でのサツマイモの栽培及び収穫があります。今年で17年目を迎えた、南関第三小学校の全校サツマイモづくり。収穫しただけではなく、総合的な学習の時間で17年間にわたってサツマイモづくりを支えてくださった皆様方への感謝の気持ちを込めて、4年生が「いも料理パーティ」を開きました。当日は、婦人会の皆様にもご協力いただき、「いきなりだご」づくりに挑戦。ふっくら美味しくいも料理ができあがると、子供たちの笑顔が広がりました。感謝の会では、4年生が全校児童を代表して歌やお礼の言葉を披露し、心をこめて全校児童による「サツマイモづくり」に対して心を込めて「ありがとう」の



気持ちを伝えました。

これらの活動を通して、子供たちは、異学年の仲間と力を合わせて作業を進める中で「協力する力」を、どうすればうまく掘れるかを考えながら取り組み、やり遂げる中で「考える力」と「やり抜く力」を育てていきました。「ウェルビーイングが循環する『地域とともにある学校』というビジョンが、このような取組に反映されています。

## 新聞投稿の取組

南関三小では新聞投稿を積極的に行っています。「国語と算数を得意にしたい」という目標に向かって、苦手な漢字や分数の計算も、悔しさをバネに「なぜ間違えたのか」を自分で分析し、「継続は力なり」を大切に毎日の復習で克服しようと決意したことを書いた5年生の堀田ののさん「勉強習慣つけ 苦手を得意に」【R8. 2. 11日付け熊日】が掲載されました。また、「サツマイモの苗植えなどで日頃からお世話になっている『サロンニ城山』の皆さんとの交流会で児童たちは感謝を伝えるために『どうすれば楽しんでもらえるか』を自ら計画した。感謝の思いを込めて披露した歌やリコーダー演奏には温かい拍手が送られ、地域の皆さんの笑顔に触れ、貴重な学びの場となったこと」を表現した3年生の井口 龍河さん「日頃のお世話 交流会で感謝」【R8. 2. 13日付け熊日】が掲載されました。

南関三小では、国語科の授業や週末作文の取組を充実させ、子供たちの表現力を高めていきます。この活動は、子供たちの自信を高めるとともに、記事を読んだ保護者や地域の方々にも喜びと感動を届け、学校への深い理解と応援につながっています。「五者（児童・保護者・地域・行政・学校）連携」の素敵なウェルビーイングの好循環が生まれています。

